

はじめに



市長あいさつ



我が国も本格的な人口減少社会を迎え、政治経済をはじめとして社会環境が大きく変動していく局面に、今、私たちは立っています。

全国的な傾向とは相反して加速化する東京一極集中の流れの中で、首都圏近郊に位置する本市においては、今のところ急激な変化は見られないものの、それでも若い世代を中心に人口は確実に減少傾向に移行してきており、高齢化と相まって少子化の進行も顕著になりつつあります。

昨年は、先人の御労苦のお陰をもちまして、市民の皆様とともに市制施行50周年を祝うことができました。高度成長期から実に半世紀の歩みの中で15万人にまで到達した本市ですが、こうした変化の中でこれからの半世紀を歩みだすためには、自治体としてのあるべき姿を市民と行政が共有し、社会環境の変化に見合った効率的で、効果的な行政運営に取り組んでいく必要があります。

人口減少という未曾有の潮流の中で予測される諸課題に対応しつつ、子どもから高齢者までが生き生きと暮らせるまちづくりを進めるとともに、地域を活性化し、まちの魅力を発見・創造していくために、今、改めて本市の進めるまちづくりのビジョンとして「香り豊かな緑の文化都市」を掲げ、「みんなでつくる 住みやすさが実感できるまち いるま」を目指して、ここに「第6次総合計画」を策定し、これから10年先を見据えたまちづくりを進めてまいります。

笑顔とあいさつのあふれる魅力あるまち、市民が文化の香りを感じながら心身ともに充実した生活が営めるまちを目指して、本計画の推進を通して市政を運営してまいりたいと思いますので、市民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

入間市長 田中 龍夫

まちづくりのビジョン（将来都市像）

「香り豊かな緑の文化都市」

「香り豊かな緑の文化都市」というテーマは、昭和47年に、第2次総合振興計画の改定に向けた本市のまちづくりのシンボルテーマとして初めて掲げられました。市制施行後に策定した第1次計画を踏まえ、新たなまちのあり方を展望する中で、将来にわたって本市のあるべき姿を「まちを愛する多くの人たちによって受け継がれてきた歴史や文化、自然を大切にすることを通じて、自然の香りと文化の薫りを基調とした都市の実現を目指す。」こととしたものです。

以降、第5次総合振興計画までの間、各計画の基本構想において将来都市像として設定されてきましたが、このテーマは本市にとって変わることのない「まちのあるべき姿」であることから、本計画からは基本構想の一部としてではなく、都市宣言などと同様に本市のまちづくりの普遍的な方針をあらわす「まちづくりのビジョン」として位置づけ、計画書の巻頭に掲げることとします。

入間市民憲章（市章／市の花・木・鳥）

入間市民憲章 昭和49年6月1日制定

わたくしたちは、武蔵野の自然にめぐまれた入間市を愛し、より明るく、豊かな文化のまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

- 一、自然を愛し、環境のよいまちをつくりましょう。
- 一、きまりを守り、平和な住みよいまちをつくりましょう。
- 一、健康で働き、希望にみちたまちをつくりましょう。
- 一、教養を高め、心豊かなまちをつくりましょう。
- 一、お互いに助けあい、やすらぎのあるまちをつくりましょう。



○市 章

入間市の「入」の字を若鷺にかたどり、円は市の円満、融和と団結を表し、中央の白い部分は、市の将来の永遠なる発展と躍進を象徴しています。



○市の花：茶の花

県下一の生産量を誇る市の特産物「狭山茶」を象徴するにふさわしい花です。秋に白く可憐に咲きます。



○市の木：ケヤキ

幹が太く、まっすぐな大木に成長するこの木は、市内の各所でみられ、その枝ぶりと緑は、自然の恵みを象徴しているようです。



○市の鳥：ヒバリ

毎年初夏になると、さえずりながら大空に舞い上がる姿が、市内の茶畑や川原などで見られ、私たちの心をなごませてくれます。

都市宣言

入間市平和都市宣言 平成7年8月15日

緑豊かな自然と清流に恵まれた環境を守り、平和で安心して生活を送ることが、私たち市民共通の願いです。

世界唯一の被爆国である我が国は、再び、戦争という過ちを繰り返さないことを決意し、核兵器の廃絶を訴えていかなければなりません。

かけがえのない地球環境を守り、世界の恒久平和実現のため、私たちは、つぎの三つを誓います。

- 一、自然を愛し、緑と清流を守り、平和で自然環境にやさしいまちをのこします。
- 一、平和を愛し、暴力、差別のない、お互いを尊重しあう明るいまちをつくります。
- 一、戦争が、繰り返されることのないように、平和の尊さを訴えつづけます。

「元気な入間」都市宣言 平成 13 年 11 月 3 日

〈市民宣言〉

ひとがまちをつくり ひとがまちをそだてる
元気なまち入間

今を生きる私たちは
知恵と勇気を出し 力を合わせながら
未来へ^{つな}継ぐふるさとづくりに
汗を流すことを ここに宣言します

〈市長宣言〉

生き生きとした自然がある
生き生きとしたまちがある
生き生きとした人々がいる
入間市は 一人ひとりの元気を応援し 一人ひとりの元気を集め
^{あす}未来の市民へ「元気な入間」を贈ります
一人の百歩より^{ばんにん}万人の一步から
入間市は市民が主役の元気なまちづくりを目指します

入間市男女共同参画都市宣言 平成 15 年 11 月 16 日

わたしたちは、あらゆる分野において女性も男性も一人ひとりが特性と能力を十分発揮し、対等の立場で参画するとともに責任を分かち合う男女共生社会の実現に向けて、ここに「男女共同参画都市」を宣言します。

- 一、わたしたちは、男女が性別にとらわれず個人として尊重し合うことを大切にし、共にかがやき、いきいきと暮らす「入間」をめざします。
- 一、わたしたちは、男女がお互いに対等な立場で、政治・経済・社会・文化などのあらゆる活動に等しく参画する元気な「入間」をめざします。
- 一、わたしたちは、男女が家事・育児・介護などを分かち合い、互いに支え合う、思いやりあふれた「入間」をめざします。
- 一、わたしたちは、男女が国際社会の一員として共に協力し、平和を愛する香り豊かな緑の文化都市「入間」をめざします。